

特報

「三池炭鉱閉山 20 年展」プレ企画

炭鉱映画上映会開催!

2015年7月4日(土) 14:00~17:00 (13:30 開場)

エル・おおさか 5 階視聴覚室 参加費無料

大阪市中央区北浜東 3-14 エル・おおさか 5 階 (京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m)

©本橋成一 ©Yamamoto Family ©RKB 毎日放送



■ 炭坑

1947 年 / 日本映画社 / 白黒 / 33 分

■ 日本ニュース戦後編 炭坑関連ニュース抜粋

1945 ~ 48 年 / 日本映画社 / 白黒 / 10 分

■ 坑道の記憶 ~ 炭坑絵師・山本作兵衛 ~

2013 年 / RKB 毎日放送 / カラー / 73 分

映画解説：鈴木 不二一氏 (NPO 法人働く文化ネット理事・労働映画事業担当)

鈴木 不二一 (すずき ふじかず) 氏 プロフィール

1946 年東京生まれ。71 年東京都立大学人文学部卒。74 年情報労連の賃金屋として労働界での職業人生を開始。91 年連合総研研究員に転じ、09 年退任。13 年より現職。



©本橋成一 ©Yamamoto Family ©RKB 毎日放送

主催：関西・炭鉱と記憶の会 NPO 法人 働く文化ネット

お問い合わせ：エル・ライブラリー Tel.06-6947-7722 lib@shaunkyo.jp

<当日のスケジュール>

- 13:30 開場
- 14:00 開会
- 14:05 「炭坑」「炭坑ニュース」上映
- 14:50 鈴木不二一講師による映画解説
- 15:20 休憩
- 15:30 「坑道の記憶」上映
- 16:45 終了。パンフレットなど販売

「炭坑」

1947年／日本映画社／白黒／33分
演出／伊東寿恵男、柳沢寿男

終戦直後、経済はなかなか復興の軌道に乗れなかった。政府は、復興のための資金や資材を、石炭や鉄鋼などの重要産業に「傾斜的に投入する」政策をとった（傾斜生産）。北海道美唄炭鉱に長期ロケを行なったこの作品は、当時、炭鉱国家管理法案審議中の衆議院で議員全員が観覧したという。

日本ニュース戦後編 「炭坑関連ニュース抜粋」

1945～48年／日本映画社／白黒／10分
日本映画社制作「日本ニュース」の中から
炭坑関連ニュースを抜粋

- ・1945. 12.27 …石炭危機に移動芸能団も一役
- ・1946. 4.11 …石炭の前途楽観を許さず
- ・1947. 6.24 …海底の炭坑、長崎高島炭坑
- ・1947. 7.8 …水谷さん、はだかで視察一常磐炭坑
- ・1947. 10.7 …石炭国管案もめる
- ・1947. 12.16 …苦闘する炭坑

「坑道の記憶」

2013年／RKB 毎日放送／カラー／73分

日記や絵画など697点が日本初となる「世界記憶遺産」に登録された炭坑絵師、山本作兵衛の仕事を追ったドキュメンタリー作品。炭坑の町福岡県の筑豊に生を受け、14歳から約50年間炭坑夫として働き続けた彼の目が捉えた坑道の風景に迫る。ナレーションを女優の斉藤由貴が務め、フォークシンガーで『ナー ज्याの村』などに携った小室等が音楽を担当。(TOボックスのWebサイトより)

2017年「三池炭鉱閉山20年展」に向けて 寄付のお願い

「関西・炭鉱と記憶の会」は2017年にエル・おおさかと関西大学博物館とを会場として移動展示「炭鉱の記憶と関西」を開きます。エル・おおさかでの展示会および関連イベントの費用は寄付によって賄います。上映会場にも募金箱を設置しますので、大勢の方々のご厚志をお願いします。



■エル・おおさかへのアクセス (<http://shaunkyo.jp/access.html>)
天満橋駅(地下鉄谷町線/京阪電鉄)下車
地下鉄2番出口～土佐堀通りをまっすぐ西へ300m。
二つ目交差点の角。ファミリーマートの斜め向かい。徒歩5分。